

平成21・22年度 建設工事等級別の予定価格・総合点数表

九州地方整備局

工事種別	等級	予定価格	総合点数
一般土木工事	A	7億2,000万円以上	2,570 点 ~
	B	3億円以上 7億2,000万円未満	1,980 点 ~ 2,569 点
	C	6,000万円以上 3億円未満	990 点 ~ 1,979 点
	D	6,000万円未満	~ 989 点
アスファルト 舗装工事	A	1億2,000万円以上	1,200 点 ~
	B	5,000万円以上 1億2,000万円未満	910 点 ~ 1,199 点
	C	5,000万円未満	点 ~ 909
鋼橋上部工事	A	5,000万円以上	1,270 点 ~
	B	5,000万円未満	点 ~ 1,269
造園工事	A	2,500万円以上	870 点 ~
	B	2,500万円未満	点 ~ 869
建築工事	A	7億2,000万円以上	1,980 点 ~
	B	3億円以上 7億2,000万円未満	1,400 点 ~ 1,979 点
	C	6,000万円以上 3億円未満	940 点 ~ 1,399 点
	D	6,000万円未満	点 ~ 939
木造建築工事	区 分 無		
電気設備工事	A	2億円以上	1,510 点 ~
	B	5,000万円以上 2億円未満	890 点 ~ 1,509 点
	C	5,000万円未満	点 ~ 889
暖冷房衛生 設備工事	A	2億円以上	1,410 点 ~
	B	5,000万円以上 2億円未満	880 点 ~ 1,409 点
	C	5,000万円未満	点 ~ 879
セメント・コンクリート工事	区 分 無		
プレストレスト・コンクリート工事	区 分 無		
法面処理工事	区 分 無		
塗装工事	区 分 無		
維持修繕工事	区 分 無		
河川しゅんせつ工事	区 分 無		
グラウト工事	区 分 無		
杭打工事	区 分 無		
さく井工事	区 分 無		
プレハブ建築工事	区 分 無		
機械設備工事	区 分 無		
通信設備工事	区 分 無		
受変電設備工事	区 分 無		

※総合点数の見直しに伴う経過措置として、平成21・22年度の資格審査に限り、等級が変動した企業について、平成19・20年度の認定等級と変更となる企業については、工事種別毎に従来の等級に留まることを希望することが可能です。例えば、総合点数上はD等級の企業が、経過措置を希望することで、C等級に格付けされていることもあります。